

## 北杜市立白州中学校 への感想 3-3

### マイクロプラスチックと私たちの関りについて

〔生徒の皆様へ〕

- 海のない県の生徒が海のマイクロプラスチックの問題について他人事と考えるのではなく、自分事として考えることで自分の身近なところとのかかわりに気付くことができるのだと思いました。マイクロチップが生まれる過程が絵でわかりやすく伝えていることがわかりやすく良いと感じました。海のない県に生まれた人たちができる海を守る行動を続けることが、海をきれいに保つために必要なことであると感じました。
- 私も海のない長野県に住んでいるのですが、海がないからといって海洋汚染に関係ないわけではなく川から海へゴミが流れてしまったら他人事ではないと気づかされた。手書きの説明スライドとても分かりやすかったです！私も海洋問題にもう少し意識を向けてみようと思いました。発表ありがとうございます！
- 海のない山梨県でもできることがあるのかという考え方からのテーマの設定が面白いと思った。マイクロプラスチックの問題の説明を簡単なイラストを用いており、必要な情報がわかりやすく伝わってきた。また、自分の通学路のように実体験を交えることによって説得力がありとてもいいと思った。
- ニュースを引用し、課題提示に上手く繋げていた点が良いと思った。イラストを用いて、マイクロプラスチックが及ぼす影響について、説明していた点分かりやすかった。身の周りの現状から、看板設置という対策を提案し、実現するにはどのような課題があるのか、具体的に調べていたように思えた。
- マイクロプラスチックについて、海のない県からでもできることについて考察していて着眼点がすごいなと思いました。マイクロプラスチックの7割が川から出てきているのには驚いた。海がない場所でも、マイクロプラスチックはかかわりが深いものだと知れた。ゴミのポイ捨てを減らせるように罪悪感を与えられるような看板を作りたいという取り組みはとても良いと思いました。
- プラスチックがマイクロプラスチックとなり、魚の体内・人間の体内に入るまでの過程をイラストにし、それを動かしながら説明できているのが良わかりやすかった。自分たちにできることも現実的で実践しやすいことを挙げられていて良いと思う。
- 活舌良く、明瞭な話しぶりで、聞き取りやすかった。山梨県には海がないにもかかわらず、マイクロプラスチックによる海洋汚染を他人事とは考えず、自分たちでもできることは何があるだろうかと考えている点がとても素敵で、素晴らしいと感じた。
- マイクロプラスチックについてこの発表を聞くまで私にとってあまりなじみがなく、この発表を聞いたことでマイクロプラスチックが私たちの生活に普段どれくらい関わっているのか学ぶことができ、とても興味を持つことができました。
- この問題はあまり身近に考えられてはいないが実はとても身近な問題であると考えます。わかりやすい説明のために細かく調べたことが分かりました。またこの発表は発表の仕方、構成などがとても興味深かったです。特にマイクロプラスチックとは何かを説明する際に自分たちでモーションを動かしてい

たところが良いと思いました。

- 素敵な発表をありがとうございました。海のない県に住んでいる皆さんがマイクロプラスチックの問題とどう関わっているのか知りたい、という視点が面白かったです。調べた結果、7割が川から海へ流れ着いているという意外な事実も興味深く、私もとても勉強になりました。また、マイクロプラスチックの問題からゴミを減らす、ポイ捨てを減らすという取り組みを考えているところが、環境問題を自分ごととして捉えていて素晴らしいと思いました。
- 今、海の中にあるゴミは、自分たちにはなくせないの、これから出るゴミをポイ捨てしないようにするという発想は重要であると感じた。また、中学校などで呼びかけのために作るものとしてはポスターが思い浮かぶが、ポスターを川沿いなどに貼ることは物理的に難しい。そこで看板を設置するというのは面白く、効果的な案だと感じた。
- 内容に自信が見えて、気持ちの良い発表でした！自分と遠い問題だと思っていたことが、実は身近な問題だったという発見はとても気づきをしているなと思いました。マイクロプラスチックができる仕組みを分析していて、解決に向けて看板の実践例から着想を得て、自分たちで看板を設置しようと許可を取る展望までであるのがとても素晴らしいと思いました。発表お疲れ様でした！
- 長野県も海なし県ですが、太平洋へも日本海へも流れる河川があります。川を通じて海ゴミを排出していますが、そのことに気が付かない人も多いと思います。長野県でもプラスチックスマート運動という形でプラごみの削減に取り組んでいます。隣県での取り組みも調べて力を合わせていきましょう。看板への気づきは素晴らしいと思います。行政の人とも情報交換してぜひ実現してください。

〔教職員の皆様へ〕

- 海のない県だからこそ、海洋プラスチック問題について考える必要性を感じました。世界で起きていることは、実は全て自分と関係しているということなのかと思います。マイクロプラスチックの問題を不法投棄（ポイ捨て）に視点を当てたのが、おもしろいと思います。また、不法投棄されているところと、されていないところを比較して、看板設置の有無が要因であるということを見出したのがすごいです。実際に看板を製作して、設置するところまでやってほしいなと思います。また、看板を設置すれば不法投棄がなくなるとすると、そこら中に看板を設置すればいいということにもなりそうですが、景観のことも考えるとそういうわけにはいかないと思います。どういったところに不法投棄がされるのか、どういったゴミが多いのかを調査してみるのもおもしろいのかなと思います。そうしたら、看板設置以外の方法が見つかるかもしれないと思います。